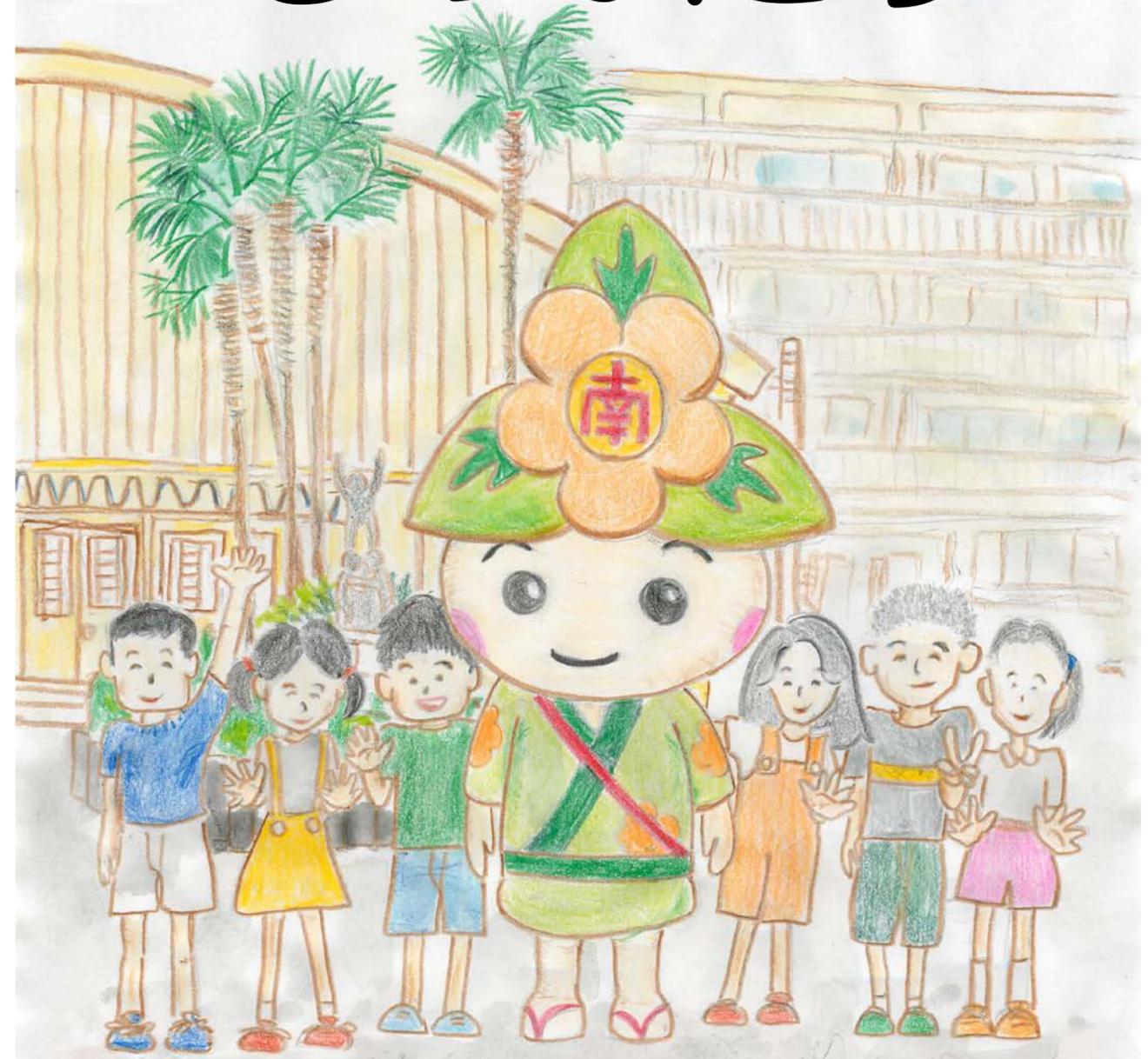


みなみん ものがたり



ますだ ひであき さく・え

みなみんものがたり

ますだ ひであき さく・え



ここはみなみしょうがっこう。まいにち、こどもたちがげんきに
とうこうしてきます。

あさは まいにち あいさつうんどう。

げんきなこどもたちのあいさつで いちにちがはじまります。



あるとき、こうばんのおまわりさんから がっこうにでんわがありました。

「じつは、おとしものとして うさぎがとどけられたのですが…、そちらのがっこうでかっただけませんか。」



でんわをうけたこうちょうせんせいは、そのうさぎのことをそうぞうしました。そして、こうこたえました。

「それは かわいそうですね。いいですよ。がっこうでかきましょう。」

こうして、うさぎは みなみしょうのなかまになりました。

こどもたちは、うさぎにおおよろこび。

「なんてよぼうか。なまえがないのはかわいそう。」

みんなで、さっそく、なまえをきめました。

なまえは『みなみルンバ』にきまりました。

ルンバもとってもうれしそうです。

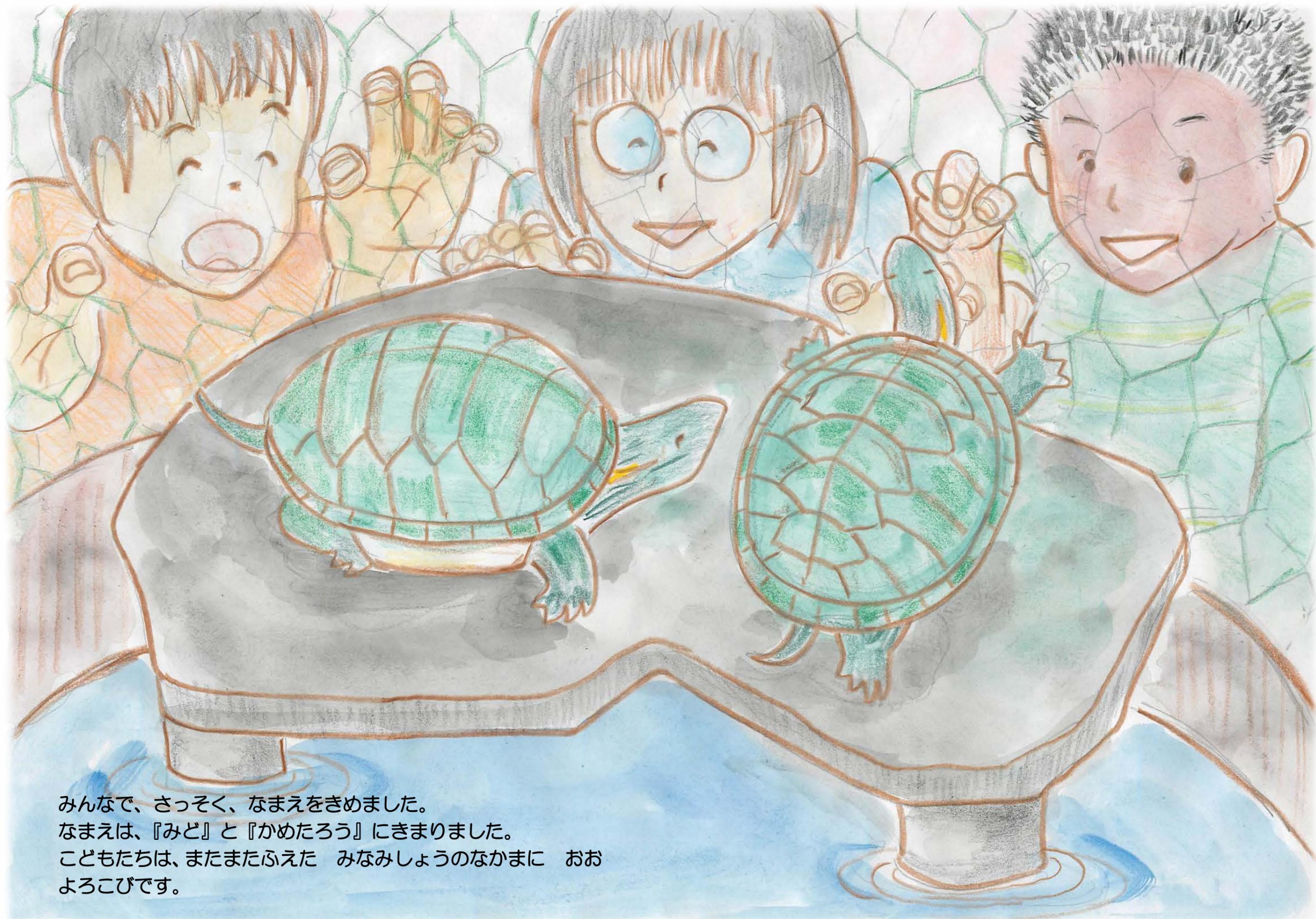


しばらくして、となりのがっこうへみなみしょうのせんせ
いたちが いてみると、こうしゃのベランダで さびし
そうにしているカメを見つけました。

「なんだかかわいそう。みなみしょうでかってあげたい
ね」

せんせいたちは、カメをもらえるように、となりのがっ
こうのこうちょうせんせいにたのみました。こうして、カメ
2ひきがみなみしょうのなかまになりました。





みんなで、さっそく、なまえをきめました。
なまえは、『みど』と『かめたろう』にきまりました。
こどもたちは、またまたふえた みなみしょうのなかまに おお
よろこびです。

「せんせい。がっこうにくるとちゅうのみちのはしにおいてあり
ました。」

といて、みなみしょうの5ねんせいのおとこのこがせんせいの
かおに はこを ちかづけました。

「どれどれ」
せんせいがはこをのぞきこむと
そこには、へんないきものが。

そのへんないきものとのめがあったせんせいはびっ
くりしていいました。

「これって、ウーパールーパーじゃない！どこにお
いてあったの？」

「つうがくはんのしゅうごうばしょのそばに、『だ
れかかってください』というてがみといっしょにお
いてありました。」

せんせいは、すこしかんがえていましたが、
「すてられていたなんて、かわいそう。がっこうで
かってあげよう！」

「やったー」
おとこのこはおおよろこびです。



こうして、またまた さらに、ウーパールーパーが がっこうのな
かまになりました。

そして、さっそくなまえのぼしゅうです。

もものような かおといろから 『はくとう』というなまえになり
ました。

ルンバ、みど、かめたろうに はくとうは、みんなとってもげんき
にせいかつしています。みなみしょうのこどもたちは、とってもや
さしくみまもってくれています。はくとうがまちがえていしをたべ
てしまったときも、いしがだせるようにすいそうをきれいにしてあ
げました。



こうちょうせんせいは、そんなみなみしょうのこどもたちをうれしそうにみていました。

そして、うれしそうにみながらがえしました。

「みなみしょうがっこうになって 60ねんのことし。みなみしょうのれきしとでんとうをうけつぎ、あかるく、げんきで、やさしい みなみしょうの こどもたちにふさわしいなにかが できないかな？」

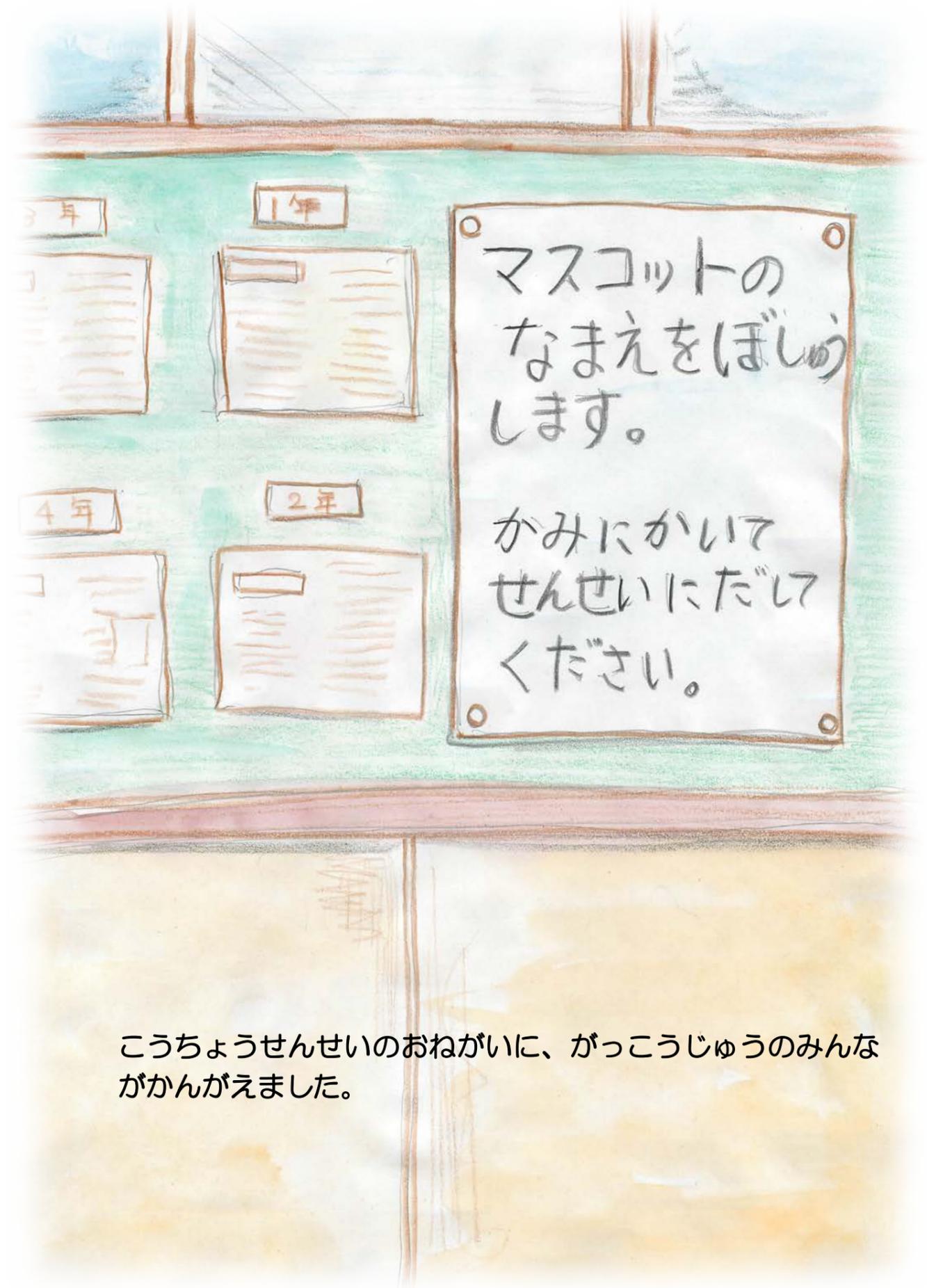
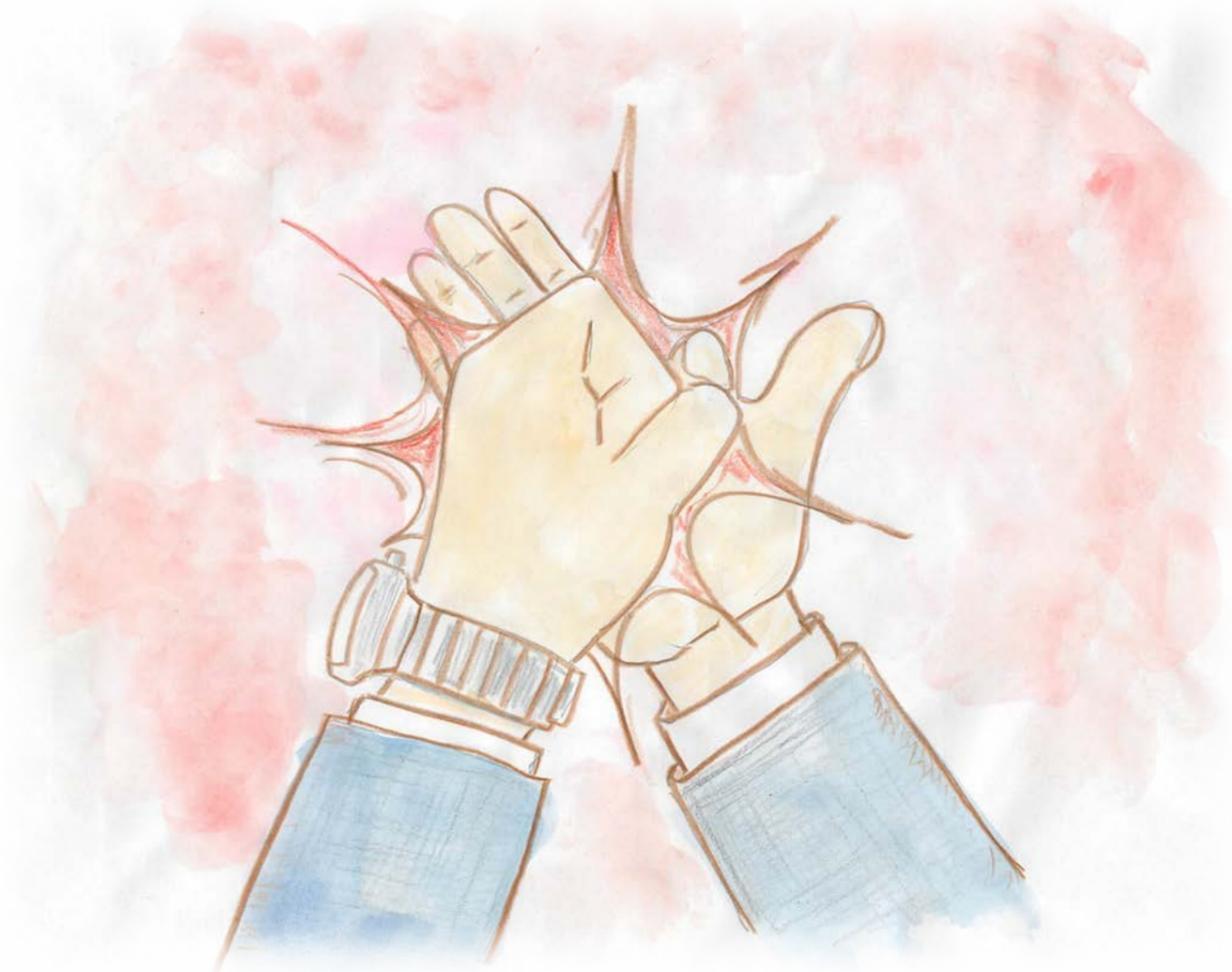
しばらくかんがえて、



「そうだ！」

とてをたたきました。

「みなみしょうがっこうのこどもたちのことをあらわす、シンボルになるものがない。みなみしょうのマスコットをつくろう。」



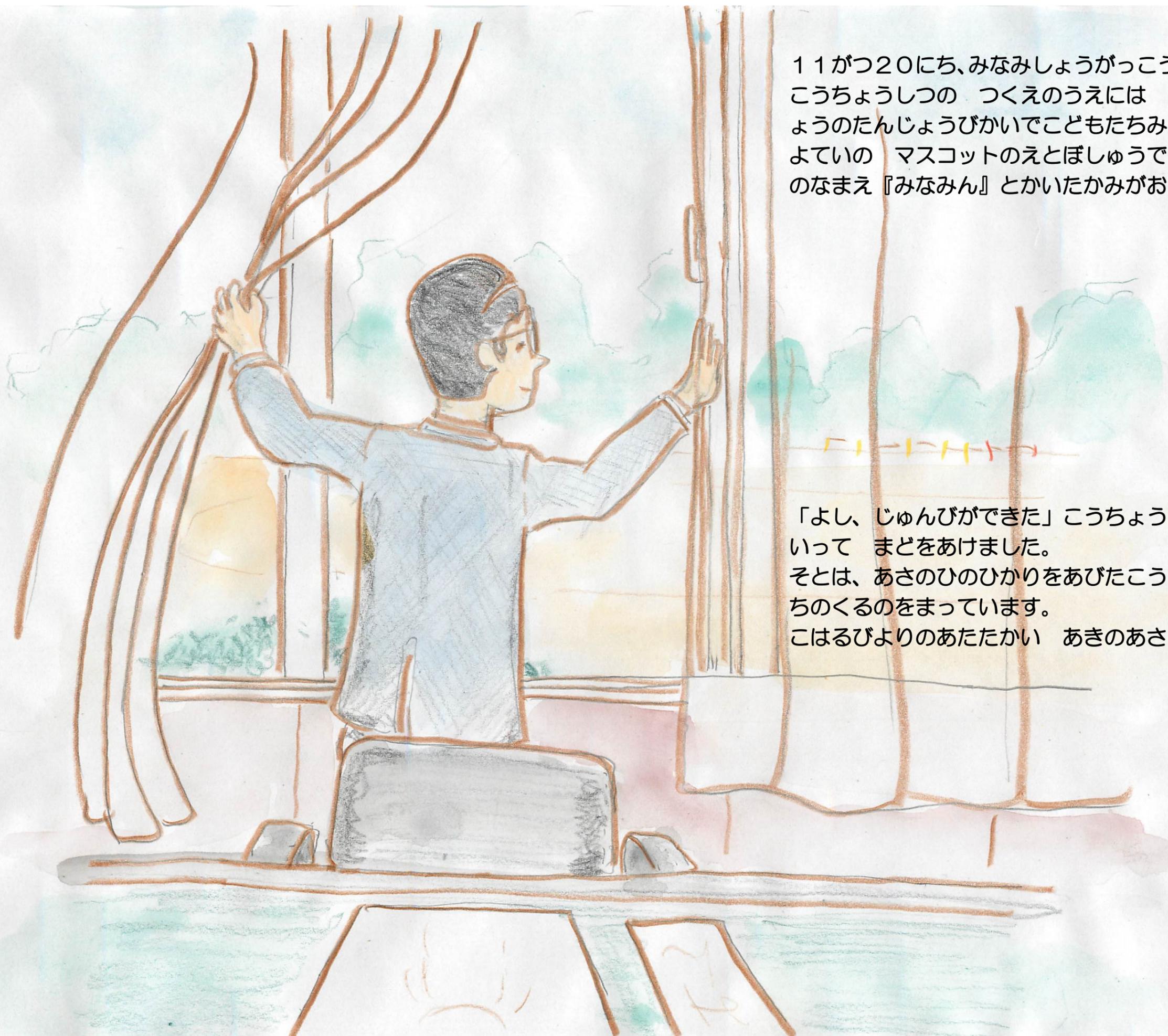
こうちょうせんせいのおねがいに、がっこうじゅうのみんながかんがえました。

いろいろなアイデアががっこうじゅうからよせられました。





そのアイデアを こんどはひとつにまとめます。
このかたちは、どこにしよう。
いっしょうけんめいかんがえました。
いろは どうしよう。
またまた、いっしょうけんめいかんがえました。
そしてついに、 マスコットのかんせいです。
つぎは、やっぱり なまえです。
なまえのぼしゅうがはじまりました。



11がつ20にち、みなみしょうがっこうのたんじょうび。
こうちょうしつ つくえのうえには きょうのみなみし
ょうのたんじょうびかいでこどもたちみんなにひろうする
よていの マスコットのえとぼしゅうできめたマスコット
のなまえ『みなみん』とかいたかみがおかれていました。

「よし、じゅんぴができた」こうちょうせんせいは そう
いって まどをあけました。
そとは、あさのひのひかりをあびたこうていが こどもた
ちのくるのをまっています。
こはるびよりのあたたかい あきのあさでした。

「こうちょうせんせい、たいいくかんのたんじょうびかいのじゅんびをみにきてください。」ときょうとうせんせいがこうちょうしつをのぞいていました。

こうちょうせんせいは、「わかりました。」といって、こうちょうしつからでていきました。やさしいひのひかりが『みなみん』にあたっています。

そして、あいたまどからは、あさのやわらかいみなみかぜが ゆっくりこうちょうしつにながれてきました。

ひのひかりとみなみかぜは、まるで みなみしょうのこどもたちの あかるさやげんきさややさしさをあらわしているようにもみえました。

そのときです。





そのひかりとかぜにつつまれた『みなみん』の
えが ふわっとちゅうにういたかとおもうと
えがきゅうにひかって…。
なんと、ほんものの『みなみん』があらわれた
のです。

もどってきたこうちょうせんせいは、びっくり
ぎょうてん。こしをぬかしそうになりましたが、
さっそく60ねんのたんじょうびかいで『み
なみん』をこどもたちにしょうかいしました。

ひかりあふるるー
みなみーだーいー
ちーちぶのやまーのー
むろーさきーどー



こどもたちもびっくりして こしをぬかしそうになりましたが、みんなで『みなみん』にこうかをきかせてあげました。

『みなみん』は、あたまについたがっこうのこうしょうで、みなみしょうがっこうのこうかにもある、『あい』と『じゆう』をたいせつに みんなのなかよしとげんきをおうえんします。そしてもうひとつ あたまについている『ラッキーにんじん』で、みんなをハッピーにして しあわせをプレゼントします。そしてそして、れきしとでんとうをあらわすきものとぞうり、おなかがへってこまっているひとに しよっている、これもでんとうの『ところざわだんご』をたべさせてくれます。

おちゃばだけがおおかった みなみしょうがっこうのまわりにあわせて ぶんはおちやのいろになりました。

もようのラッキーにんじん6こは、60ねんめのみなみしょうがっこうにぴったりです。

すぐに、みなみしょうのにんきものになった『みなみん』。

これからも みなみしょうマスコットとして こどもたちを おうえんしてくれることでしょう。

おわり

